

エコネットコンソーシアム活動状況報告(2019年7月～9月)

分類	活動状況
トピックス	<p>①第11回フォーラムを開催 7月11日、シーバンスS館1階大ホールにて、第11回フォーラムを開催いたしました。 講演者、技術展示者を含め、総勢109名の参加者があり、盛況の裡に終えることができました。 特別講演としては、一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)より、「スマートホーム市場創出に向けたJEITA スマートホーム部会」の紹介、西日本電信電話様より、「NTT西日本が考えるスマートライフ」など、エコネットが検討を進めているECHONET2.0ビジョンの構築に深く関連するお話をさせていただきました。</p> <p>②IFA2019/IFA NEXTへの出展 9月6日から9月11日にドイツのベルリン(メッセベルリン)で開催されたIFA2019:IFA NEXTに出展いたしました。 IFA NEXT(グローバルイノベーションハブ)は、世界各国のスタートアップや大学、研究開発機関、ITの最先端に行く企業が出展する会場で、日本が初のパートナー国に選定され、経済産業省が展示ブースを構えられました。エコネットコンソーシアムは、この会場に展示ブースをかまえ、エコネットコンソーシアムが取り組んでいるIoT社会への対応に向けて開発しているクラウド連携を実現するWebAPIの紹介展示を行いました。展示ブースには、7日間の会期中に、海外の企業、標準化団体、メディア、および日本企業など150名の来場者があり、標準化団体からは、データ連携に関する協議を進めたいとの打診や、入会を希望する企業などがあり、好評のうちに終了することができました。 また、展示会場の中央に設けられた講演ステージでは、エコネットのメンバーにより、エコネットの取組みなどを紹介する講演も行いました。</p> <p>③ECHONET Lite AIF仕様国際標準化活動 経済産業省の支援を受けて神奈川工科大学と共同でECHONET Lite AIF仕様(家庭用エアコンコントローラ間)の国際標準提案活動を2017年度から進めてまいりましたが、今年9月23日から27日に長崎で開催されたISO/IEC JTC1 SC25国際会議において、提出していた委員会原案(CD)が承認され、次段階の国際規格原案(CDV)に移行することが承認されました。</p>
企画運営委員会	<p>①第11回フォーラムを開催 トピックスにて報告したように7月11日、シーバンスS館1階大ホールにて、第11回フォーラムを開催し、総勢109名の参加者があり、盛況の裡に終えることができました。 特別講演以外では、各委員会の2019年度の事業計画の報告、会員企業7社による技術紹介、8社による技術展示などにより会員企業間のコミュニケーションの場として活用いただきました。</p> <p>②ECHONET Lite AIF仕様国際標準化活動 トピックスにて報告したようにECHONET Lite AIF仕様(家庭用エアコンコントローラ間)は、国際規格原案(CDV)へ移行することになりましたが、WG1での審議と併行して、エアコン2台とコントローラ3台によるマルチベンダー対応のデモを行い、ECHONET Lite AIF仕様にて相互接続性が保たれていることに対し、SC25のメンバーより高い評価が得られました。</p>
技術委員会	<p>①機器オブジェクト詳細規定 ・APPENDIX ECHONET機器オブジェクト詳細規定 Release L英語版の作成が完了しました。一般公開開始を開始しました。</p> <p>②ECHONET Lite WebAPI ・Device Descriptionの対象機器を増やした「ECHONET Lite Web API Appendix Version 1.10 Draft」の会員レビューを開始しました。</p> <p>③プラグフェスト開催 ・8月29日から30日に神奈川工科大学HEMS認証支援センターにて、2019年度第1回プラグフェストを開催しました。今回は、5社5チームの会員が参加しました。</p>
普及委員会	<p>①欧州IFAにてエコネットコンソーシアムブースの出展を行いました。 IFA 展示会(2019年9月6日～9月11日)メッセ・ベルリン ・エコネットコンソーシアムは経産省と同じIFA-NEXTエリアにブースを構え、規格にご興味のある方を中心に約150名程度ご来場いただき、エリア内でエコネットの最新の活動を紹介する講演も実施しました。 ・今回はECHONET 2.0での領域拡大に合わせ、今後のデータ流通社会におけるECHONET標準データの価値を訴求、特に海外標準団体との連携を目的に、データ間の整合性など規格の幅を広げる活動を実施しております。 ・また、ECHONET規格自体の価値訴求『広い』(機種数の多さ)、『深い』(充実したプロパティ)、『安心』(AIF認証)を、国際的にもアピールしました。</p> <p>②CEATECデモ展示に向けた準備を進めています。 CEATEC展示会(2019年10月15日～10月18日)幕張メッセ ・トータルソリューションのエリアで、特別企画スマートホームの隣接する場所にブースを構えます。 ・エアコンと血圧計を並べ、Web-APIのデモを行い、サービス事業者などの新たな領域への展開を進めます。 ・開催期間中、スマートホームエリアのラウンジシアターで毎日30分程度の講演を行います。</p> <p>③その他展示会や、シンポジウム等の準備を進めています。 ・台湾標準化団体TAICS主催「グローバル標準フォーラム」で10月1日に講演(エコネットとスマートホーム)を実施。 ・タイのSmart City Solutions Week 2019にて、コンソーシアムより出展いたします。 日程:2019年10月28日～31日、タイ・バンコク展示センタBITEC (Bangkok International Trade &amp; Exhibition Centre) ・Smart Energy Japan 2020(東京ビッグサイト)2020年1月29-31日の準備を開始いたします。 ECHONET規格が、ZEH住宅やZEHマンション、VPPを含む電力市場で不可欠な規格である事をアピールします。</p>